

かみ ちか いち こ 神 近 市 子

* 明治21年6月6日 佐々町生まれ
* 昭和56年8月1日 没（93歳）

○ 略歴

- 明治43 (22歳) 津田英学塾に入学
- 明治45 (24歳) 万朝報の懸賞小説に応募、「平戸島」が当選する
青鞥に加盟
- 大正2 (25歳) 青鞥を脱退 青森県立女学校に赴任したが1学期で退職
東京女子商業学校講師となる
- 大正5 (28歳) 日蔭茶屋事件（大杉栄を刺傷）
- 大正8 (31歳) 出所後文筆生活にはいる
以降多数の本を出版
- 昭和28 (65歳) 第26回衆議院議員選挙に左派社会党から立候補し初当選
この後、1回の落選をはさんで44年まで務め、売春防止法の
制定等に尽力した
- 昭和45 (82歳) 勲二等瑞宝章をうける

○ 代表作

女性思想史（昭24）、わが青春の告白（昭32）、私の履歴書（昭40）